

## 会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（6月定例会）会議録		
開催日時	平成21年6月9日（火曜日）14時00分から15時40分まで		
開催場所	保谷庁舎3階第2会議室		
出席者	委員：小川議長、松本副議長、有澤委員、岡村委員、高谷委員、瀧島委員、橋本委員、濱崎委員、本田委員、松嶋委員、宮崎委員（五十音順）（欠席）山田委員 事務局：下田社会教育係長、神田主査		
議題	1 諸報告・その他 1 諸報告 ・平成21年度地域生涯学習事業計画について ・社会教育関係団体補助金の広報について 2 社会教育委員の活動について		
配布資料	1 平成21年度地域生涯学習事業計画一覧 ・社会教育関係団体補助金チラシ ・図書館だより33号		
記録方法	全文記録	発言者の発言内容ごとの要点記録	会議内容の要点記録
会議内容			
<p>・議長：開会宣言 平成21年5月定例会議の会議録を確認、承認する。</p> <p>1 諸報告・その他 (1) 平成21年度地域生涯学習事業計画について 事務局より、当日配布資料「平成21年度地域生涯学習事業計画一覧」に沿って、今年度の地域生涯学習事業の予定について説明。</p> <p>主な意見等 委員：以前保谷小学校でも実施していたと思うが、今年度は実施しないのか。 (事務局) 事業が実施されるかどうかは、学校施設開放運営協議会（以下「運営協議会」）からの申請によって委託をする。申請がなかったため、今年度保谷小では実施していない。 主催はどこになるのか。 (事務局) 社会教育課の主催事業で、企画・実施を団体へ委託している。 「地域活動の会」はどういった団体か。 (事務局) いくつかの障害者団体によって組織された団体で、障害児対象の文化スポーツ・体験活動等の事業を実施している。</p>			

委員：運営協議会があっても、地域生涯学習事業を実施していない学校もある。運営協議会の立ち上げに関わったが、人材紹介や企画支援等、事務局の支援があり助かった。

委員：予算はどうなっているのか。

（事務局）予算の範囲で、申請された事業計画に基づき委託費を決めている。

委員：地域のボランティア人材等を活用すれば、予算をかけずに事業を実施することが出来るので、各運営協議会の事業数と予算は比例していない。

委員：事業での講師料等予算に基準があり、各運営協議会の状況に合わせ無理のない事業数で実施しているので、委託料には差がある。

委員：ティーボールとはどういうものか。

（議長）棒の上にボールを置いて打つもので、野球よりも手軽なので、子どもから高齢者、障害者まで出来るスポーツである。審判講習会なども開催されており、普及が進められている。

委員：地域生涯学習事業を企画・実施するためには、地域の団体や人材をコーディネートしていくことが求められるが、そういったことの出来る人の確保が難しい。行政は市民を育てるという意識を持って支援をしていって欲しいと思う。

## （2）社会教育関係団体補助金の広報について

事務局：社会教育関係団体補助金について団体への周知を図るため、市報への掲載のほか、公民館でのチラシの配布、ポスター掲示などの広報活動を行った。

委員：補助金制度のPRについて前回会議で話し合われたが、具体的にチラシの配布という形になって良かったと思う。

## （3）その他

### 【図書館の運営について】

委員：以前、図書館に行かなくても高齢者や子育て中の人等が気軽に本が読めるように、本を車に積んだ移動図書館というものがあつたと思うが、今も実施されているのか。市民の利便性を考えて、図書館が地域に出て行くことも必要ではないか。

委員：保谷駅の北口側には市の公共施設も少なく、図書館もない。移動図書館のようなものがあれば、図書館のサービスを受けることが出来て良いと思う。

委員：図書館を指定管理により運営している近隣自治体があるようだが、経費削減があまりできず受託団体がいない等、問題があるようだ。西東京市は、図書館専門員の活用により経費の削減が図られるので、当分指定管理者制度の導入はしないと図書館長から聞いている。

委員：移動図書館については、今後の行政報告等で、図書館長から報告して欲しい。

また、西東京市では、スポーツ施設の管理運営に指定管理者制度が導入されているが、その評価（メリット・デメリット）についても報告してもらいたい。

## 2 社会教育委員の活動について

### 社会教育課長あいさつ

・今期の委員の方々には、社会教育関係団体への補助金交付について審議、菅平少年自然の家のある方についての提言をまとめていただくなど、いろいろとご尽力いただきありがとうございました。今後とも社会教育行政の推進についてご協力をよろしくお

願いいたします。

各委員より任期満了にあたっての感想

- ・在任中何が出来たのかという思いがあり力不足だったのではないかと思う。今後も、委員の知恵と力を合わせて、市の社会教育行政を良い方向に動かしていく活動をしていって欲しい。
- ・勉強させられることが多かった。地域の中で何ができるのか、他の委員の方の活動を吸収しながら自分の活動も広げていきたいと思う。
- ・次期の会議でも新しい人も含め、様々な課題に対して力を合わせて協力してやっていくことが大切だと思う。
- ・委員活動を通じて、知識や経験が増えた。地域に戻ってまた地域の活動に協力していきたいと思う。
- ・図書館や公民館についても学ぶ機会が出来た。地域でのコーディネーターとしての役割を果たしていきたいと思う。
- ・公民館運営審議会委員を経験していたが、研修会や活動を通じてまた違う視点から社会教育について学ぶことが出来たと思う。
- ・自分なりに意見を述べてきたが、これからも地域の課題があれば自分なりに動いて、その経験を生かして会議に反映させていきたいと思う。
- ・いろいろと勉強になった。これからもがんばっていきたい。
- ・わからないながら会議や研修会に参加し、提言をまとめるなどみんなで力を合わせてやっていく活動を経験することが出来たと思う。
- ・与えられたテーマではなく、自分たちで課題を見つけて提言していくことがなかったように思う。委員は長年やるのではなく、地域の次の人にバトンタッチしていくことが良いと思う。
- ・社会教育とは何かと、戸惑うことも多かった。委員の皆さんの助けを借りながら提言等をまとめることが出来、感謝している。今期限りの委員の方も今後とも力を貸していただければと思う。

議長：以上で本日の社会教育委員の会議（6月定例会）は終了する。